

報道発表

2020年10月14日
公益財団法人電気通信普及財団

2020年度助成援助(5月期)を決定

公益財団法人電気通信普及財団(理事長 武内 信博)は、2020年度助成援助(5月期)の公募に対し、応募があった案件について、別紙のとおり援助を決定いたしました。

概要は下記のとおりです。

記

2020年度助成援助(5月期)

1. 特別講義開設援助	4件	2,870千円
2. シンポジウム・セミナー等開催援助	5件	4,500千円
3. 国際交流人材育成援助	1件	1,000千円
4. ネット社会課題対応援助	3件	5,800千円
5. 学術研究出版助成	4件	7,500千円

(参考)

1. 特別講義開設援助
大学又は大学院において、情報通信に関する特別講義(人文・社会科学分野及び技術分野)を新たに開設するための経費を援助します。
2. シンポジウム・セミナー等開催援助
情報化社会の進展や情報通信の普及・振興に資するため、情報通信の研究・普及・振興に関して学術的に寄与する会議等の開催について、開催経費の一部を援助する必要があると認められるものに援助を行います。
3. 国際交流人材育成援助
情報通信分野での、我が国と開発途上国との間の、国際交流が促進されるような活動(人材育成が促進されるような活動)を援助します。
4. ネット社会課題対応援助
情報社会の進展に伴い生じている、情報通信の利用者のリテラシー、スキルの向上や情報通信を活用して社会、地域当の課題対応に貢献するための活動を援助します。
5. 学術研究出版助成
情報通信の発展に寄与するために行う、学術研究の成果を公表するための書籍の出版を助成します。

【連絡先】

公益財団法人電気通信普及財団 事業部 中川
03-3580-3414
jigyoubu(at)taf.or.jp (at)を@としてください。
<https://www.taf.or.jp/>

1. 2020年度申込 2021年度開講 特別講義開設援助

金額単位：千円

区分	大学名	特別講義名	援助金額
新規	金沢学院大学	「ICT と進化するデジタル経済」(経済学部)	1,100
新規	東京電機大学	Field Based Learning I、II	930
継続 (2年目)	敬和学園大学	専門家・実務家に学ぶ地域における情報メディアを活用したコンテンツ創出とそのプロデュース	300
継続 (3年目)	徳島大学	ICTとイノベーション	540
合計		4件	2,870

2. シンポジウム・セミナー等開催援助(学術分野)

金額単位:千円

申込団体名・申込者	会議、シンポジウム・セミナー等名	希望金額
ISIE2021実行委員長 大石 潔 (長岡技術科学大学 電気電子情報工学専攻 / 科学イノベーション専攻・理事・副学長)	The 30th International Symposium on Industrial Electronics (略称:ISIE2021)	1,000
MIPR2021実行委員会 委員長 柳井 啓司 (電気通信大学 情報理工学研究科 教授)	マルチメディア情報処理および検索に関する国際会議 IEEE International Conference on Multimedia Information Processing and Retrieval	1,000
IEEE TENCON2020 (IEEE アジア太平洋地域会議) 組織委員長 尾上孝雄 (大阪大学・教授)	IEEE TENCON2020 (IEEE アジア太平洋地域会議)	1,000
第60回日本生体医工学会大会 大会長 椎名 毅 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・教授)	第60回日本生体医工学会大会	1,000
A-COE2021組織委員会 委員長 森 竜雄 (愛知工業大学 工学部 教授)	The 13th Asian Conference on Organic Electronics (第13回有機エレクトロニクスに関するアジア国際会議)	500

5件 4,500千円

3. 2020年度 国際交流人材育成援助

(金額単位:千円)

区分	申込者	事業名	援助金額案	備考 (過去の助成状況)
継続	岡山大学・大学院 自然科学研究科 研究科長 富田 栄二	ミャンマー・インドネシアにおける自習 ツールを用いた実践的プログラミング教 育の普及事業 (2019年度に採択した3年プロジェクトの2 年目)	1,000	2019-1,000 *3年間総額-3,000

1件 1,000千円

4. 2020年度 ネット社会課題対応援助

(金額単位:千円)

申込者	事業名	援助金額
国際高等専門学校	能登の里山に通信の恩恵を	2,000
室蘭工業大学	地域 交通・観光 活性化を目的とした交通 観光 一体型 アプリケーションの実装	1,800
公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	ポストコロナ時代におけるオープンデータ 高度利活用促進人材プラットフォーム構築 事業	2,000

3件 5,800千円

5. 2020年度 学術研究出版助成

申込者 所属・役職・氏名	単著/ 共著	書名	助成額
早稲田大学 政治経済学術院 非常勤講師 樋口 喜昭	単著	日本における放送のローカリティ	2,000
総務省情報通信政策研究所 特別研究員 武智 健二	単著	戦後日本通信法制史(仮称)	2,000
国土館大学 経営学部・経営学科 准教授 税所 哲郎	単著	アジアの情報通信産業と産業クラスター	1,500
慶應義塾大学 理工学部情報工学科 教授 山中 直明	共著	ビヨンド5G が描く未来——2030 年の日本で実現すべきこと (仮)	2,000

4件 7,500千円